

社協 おうたき

第

79

号

令和 5年 5月 1日 発行

社会福祉法人

王滝村社会福祉協議会

〒397-0201

長野県木曽郡王滝村 2830-1

TEL 0264 (48)2008

FAX 0264(48)3033

笑顔でつくる

地域の元気！



令和5年度事業計画・・・2～3p

令和5年度予算の概要・・・4～5p

福祉環境の充実に関する要望・・・6～7p

住みなれた地域で元気に暮らし続けられるよう・・・今後とも、皆さんが少しでも笑顔になっていただけるつどいの場づくりに取り組んで参ります。（会食のない「会食会」R5.2）



令和5年度事業計画

つながる地域 ぬくもり伝わる福祉の輪



基本目標

現在、国の福祉制度では地域共生社会の実現が謳われ、社会保障給付の見直しの中で、地域独自の包括的な支援システムの構築が求められており、また、生活困窮や孤立の問題が浮き彫りになる中、複合的な生活課題への対応も課題となっています。一方、私たちの暮らす地域では、人口減少が急速に進行する中、深刻な人材不足や社会資源の減少の問題に直面し、地域における福祉サービスの確保はもとより、持続可能な地域づくりが大きな課題となっており、社会全体の福祉課題と過疎地域における福祉課題とのズレも生じて来ています。

そのような中で、改めて地域における福祉課題に向きあい、誰もが住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域における支え合い活動の促進と協働による地域づくりの推進に努めるとともに、小規模であってもぬくもりの伝わる身近な福祉サービスの提供を目指し、ひとりひとりが尊重され役割や生きがいをもって輝ける地域福祉の実現に努めます。

「食」は元気の源！お楽しみ弁当は、季節やふるさとの味も織りまぜて、暮らしに「彩り」を添える支え合い活動です。



お楽しみ弁当「つくり隊」の皆さん

重点目標②

地域における介護サービスの確保と福祉人材の育成

村内における介護保険サービスは、依然厳しい経営環境におかれています。誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進するために、行政との協議をはじめ、今後の地域における在宅介護サービスの確保のあり方に関する検討を進めるとともに、将来へ向けた介護職員の人材確保のための取り組みに努めます。

重点目標④

生活困窮者等の総合的な相談支援体制の整備とネットワークづくり

生活困窮世帯等の複合的な生活課題に対応し、適切な支援活動につなげられるよう相談支援活動の充実を図るとともに、自立相談支援機関、及び介護支援、障がい、児童、権利擁護など多方面における行政その他の関係機関との連携を強化し、支援機関のネットワークづくりに努めます。



重点目標①

持続可能な地域づくりと地域福祉活動の推進

過疎化の進行する地域の中で、過疎・山間地域の抱える福祉課題の共有を図り、持続可能な地域づくりのために地域福祉の果たす役割について再確認するとともに、改めて地域の暮らし全体を支える福祉活動のあり方について見つめ直し、地域における支え合い活動の促進と地域福祉活動の推進に努めます。



重点目標③

高齢者の社会参加活動の促進と「活躍支援」

人口減少が進行する地域の中で、高齢になっても「役割」や生きがいをもって輝き、ともに支え合う地域づくりを実現するために、高齢者の地域づくり活動への積極的な参加促進や就労活動の促進をはじめ、多機関協働による高齢者の活躍の場づくりに取り組み、他分野活動との相互連携と循環による元気な地域づくりの推進に努めます。



ごたくらぶで椎茸の駒うち作業

採れたきのこは事業で活用。高齢になっても経験を生かして・・・それぞれが役割を持ち、「つながり」を育む地域づくりを！



4. 高齢者や障がい者のための 介護保険・障害福祉サービス

- (1) 居宅介護支援センターの運営
- (2) 王滝村デイサービスセンターの運営
- (3) 訪問介護ステーションの運営

15. 居宅介護支援サービス

…介護サービスの相談、ケアプラン(介護計画)の作成

16. デイサービス (通所介護事業)

17. ホームヘルプサービス (訪問介護事業)

18. 障がい者ホームヘルプサービス

5. 高齢者や障がい者の生活支援 および介護予防サービス

- (1) 生きがいづくりの促進および介護予防
- (2) 食生活の支援および栄養改善
- (3) 自立生活の促進および介護予防
- (4) 日常生活の支援及び生活の質の確保
- (5) 移動手段ならびに外出機会の確保
- (6) 独居世帯の交流促進および日常生活の支援
- (7) 地域における生活支援等サービスの支援体制づくり、及び高齢者の社会参加の促進

19. いきいきサロン ☆

※ ☆印の8事業は、地域支援事業(国庫補助事業)として実施。

20. 配食サービス ☆

◎ 生活支援訪問サービス

21. 介護予防ホームヘルプ ☆

22. 生活支援ホームヘルプ ☆

23. 外出支援サービス (村受託)

(交通空白地有償運送サービス)

24. ひとり暮らしよろまい会

25. 生活支援ネットワーク事業 ☆

6. 在宅で介護をされる方の支援

26. 介護教室 ☆

27. 介護者リフレッシュ事業 ☆

8. 身近な相談・支援体制の整備

- (1) 各種相談窓口の設置
- (2) 地域連携による認知症相談・支援体制づくり
- (3) 生活困窮者等の総合的な支援体制整備(新)
- (4) 金銭管理・財産保全サービス等の実施

30. 心配ごと相談所事業 (村受託)

31. 認知症安心ネットワーク事業 ☆

活動概要



1. ともに支えあう地域福祉の実現

- (1) 地域における福祉ニーズ反映、住民参加の促進
- (2) ボランティアの育成および支援
- (3) 社会福祉の普及、および宣伝
- (4) 関係諸機関との連携

1. 地域福祉推進事業

…支え合い活動の促進、公共サービスとの調整等

2. ボランティア活動促進事業

…ボランティア活動の支援&調整、多様な支え合い活動の普及・促進(地域支え合い会員)、ボランティア講座等

3. 福祉・健康の集い

☆福祉・健康啓発月間(社会福祉大会)

4. 調査広報事業

…福祉ニーズの調査、広報活動

5. 福祉教育推進事業

…福祉への住民理解の促進、園児、小中学生の体験学習等

6. 福祉活動促進事業

…地域福祉活動の支援、保健、医療、教育等の諸機関との連携・協働

2. 住民参加による福祉サービス

- (1) こどものためのサービス
- (2) お年寄りのためのサービス
- (3) 障がいをもたれた方のためのサービス

7. どんぐり広場

8. ミニ児童館

9. ふれあい元気づくり教室

10. お楽しみ弁当

11. ごたくらぶ

12. 会食会、高齢者の生きがいづくり促進

13. 障がい者希望の旅、ふれあい交流会

14. 各種障がい者交流事業等の企画

3. 共同募金配分金事業

- (1) 生活支援事業 4事業 (2) 社会参加事業 1事業
- (3) 総合福祉事業 2事業

7. 生活資金の貸付け

28. 暮らし資金貸付事業

29. 生活福祉資金貸付事業

(県社協受託)

9. 生活支援ハウスの受託運営

32. 生活支援ハウス運営事業

(村受託)

◎ 各種サービス内容及びご利用料金は、別紙の「ご利用のしおり」をご覧ください。

令和5年度予算の概要

“繰入予算減額で緊縮予算が緩和”

令和5年度は、前年度比三二六万円（＋4％）の増額予算となり、事業収入の増加により緊縮予算が緩和されました。

介護保険事業では、利用状況の回復により、ここ数年の非常に激しい事業収入減少が反転し、前年度比五十七万円（＋17％）の収入増加となりました。

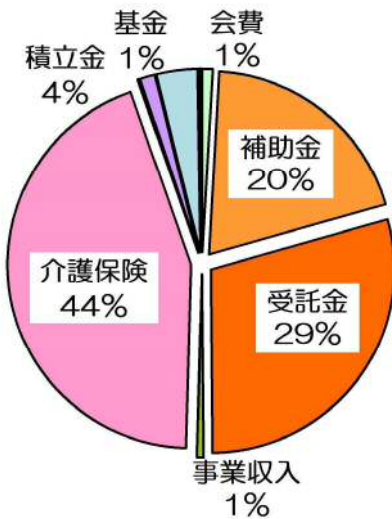
また、事業費の面では、配食サービスの大幅な利用増加等により、介護予防・生活支援事業の事業費が、前年度比一〇一万円（＋16％）と増加しています。

財政面では、運営補填の積立資産取崩予算は△三九二万円と、前年度比△51％の減額となりましたが、地域福祉基金及び固定資産積立金の目的外の取崩しを余儀なくされています。又、近年は介護保険事業収入の増減の変動が大きく、安定した収入確保が見通せない状況の中で、人員体制補充のための財源確保が出来ない状況が続いています。

収入

79,374,000円

（単位：千円）



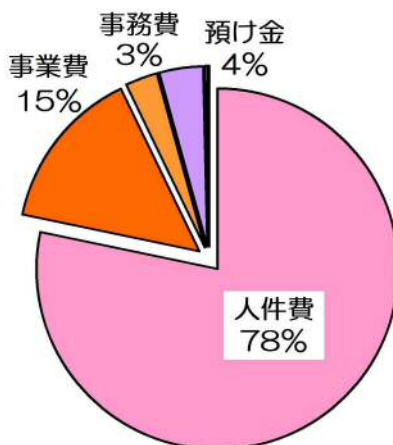
	5年度	4年度	増減
1 会費	722	715	7 個人・法人会員年会費
2 経常経費補助金	15,605	14,348	1,257 社会福祉事業運営&地域福祉活動推進補助金 相談支援体制強化補助金（新） R4年度共同募金配分金
3 受託金	23,242	22,193	1,049 介護予防・生活支援事業 生活支援ハウス運営事業 他
4 事業収入	459	465	△6 利用料、参加費
5 介護保険収入	35,077	29,907	5,170 介護給付費、介護利用料
6 障害福祉収入	152	349	△197 移動支援事業受託料等
7 基金積立資産取崩収入	1,033	3,928	△2,895 地域福祉基金取崩額 ※
8 積立資産取崩収入	2,883	4,000	△1,117 固定資産積立金取崩額 ※
9 前期末残高	200	200	0
10 その他	1	1	0 基金・積立金定期預金利息
合計	79,374	76,106	3,268

※ 地域福祉基金及び固定資産積立金取崩収入は、運営補填のための目的外取崩額。
※ 拠点区分間繰入金、暮らし資金貸付に伴う積立金取崩額及び償還金予算額を除く。

支出

79,374,000円

（単位：千円）



	5年度	4年度	増減
1 人件費	62,121	60,193	1,928 正規・非常勤/役員報酬 法定福利費 他
2 事業費	11,578	10,351	1,227 地域福祉事業 1,409千円 介護保険事業 2,880千円 介護予防・生活支援 7,289千円
3 事務費	2,273	2,227	46 システムリース料、施設費 研修費、厚生費、手数料 他
4 退職共済預け金	3,122	3,078	44 長野県社協預け金
5 予備費	220	200	20
6 その他	60	57	3 助成金、分担金
合計	79,374	76,106	3,268

※ 拠点区分間繰出金、及び暮らし資金貸付予算額（40万円）を除く。

事業別予算の内訳

(単位:千円)

	5年度	4年度	増減
1 法人・地域福祉活動	18,017	16,980	1,037
① 法人運営事業	9,415	10,020	△605
② 地域福祉推進事業	6,150	5,928	222
③ 地域福祉サービス	1,018	995	23
④ 生活資金貸付事業	1,434	37	1,397
2 介護保険サービス	38,112	36,916	1,196
① 居宅介護支援事業	6,022	5,708	314
② 通所介護事業	24,222	23,584	638
③ 訪問介護事業	7,868	7,624	244
3 介護予防・日常生活支援	23,245	22,210	1,035
① 介護予防・生活支援事業	20,569	19,544	1,025
② 生活支援ハウス運営事業	2,676	2,666	10
合計	79,374	76,106	3,268

※ 拠点区分間繰出金、及び暮らし資金貸付予算額(40万円)を除く。

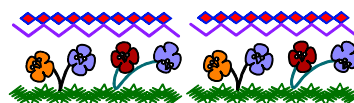
事業計画における活動概要 (p3) >>

～1ともに支えあう地域福祉の実現 6事業

～2 住民参加による福祉サービス 8事業

～7 生活資金の貸付け 2事業

～4 介護保険・障害福祉サービス 4事業



～5 生活支援・介護予防サービス 7事業

～6 在宅で介護をされる方の支援 2事業

～8 身近な相談・支援体制の整備 2事業

～9 生活支援ハウスの受託運営 1事業



会員年会費の使いみち 722千円

① こどもたちのために	2事業	50千円
② お年寄りのために	4事業	374千円
③ 障がいをもたれた方へ	2事業	52千円
④ ボランティアの育成・支援	1事業	92千円
⑤ 福祉教育および社会福祉大会	2事業	154千円

3 共同募金配分金事業 8事業 426千円

- (1)生活支援事業 117千円 ごたくらぶ、会食会
地域福祉活動公募配分(3事業)
- (2)社会参加事業 171千円 社会福祉大会
- (3)総合福祉事業 138千円 どんぐり広場、調査広報



王滝村の福祉指標 (高齢者)

(人口/681人)

R5.1.1現在

65歳以上人口	302人	
高齢化率	44.3%	(県32.0%) (国28.6%) R2
ひとり暮らし世帯	91人	
※対高齢者割合	30%	(県15%) R2
高齢者のみの世帯	106人	
※対高齢者割合	35%	
介護保険認定者	53人	※村外入所等10人
※対高齢者割合	18%	(県17%) R4



○福祉車両をリースで更新

介護保険事業の収支状況の悪化により固定資産積立金の目的外での取崩しを余儀なくされ、送迎等に必要な車両の更新が計画できない状況が続いていました。

特に、車いすで乗り降りできる福祉車両は、介護が必要な皆さんの通院等に不可欠な車両となっていますが、使用年数が19年を過ぎ、安全な運行のためにも、移送サービスの村委託料で車両更新のリース予算を計上させていただきました。



○相談支援体制強化に係る補助金

生活福祉資金による新型コロナ特例貸付実施後の「相談支援体制強化事業」として、生活困窮者等の生活課題の把握及び総合的な相談支援体制の整備のために、新規に県社協補助事業の実施を検討します。



○介護保険サービスの利用状況

介護サービスの利用回数は、昨年11月時点で、前年度と比較し訪問介護で+44%、デイサービスで+16%と大幅に増加しました。近年、絶対数が少なくなるほど、利用者数の増減による収入増減の影響が大きくなり、必要な人員体制の維持と収入財源の確保が大きな課題となっています。

福祉サービス継続と福祉環境の充実にに関する要望

住 地域
 デイサービスにクラウンキャン
 が来所。利用者も血回しに挑戦！



急激な人口減少が進行する地域の中で、村内の福祉を取り巻く環境は大きく変化しています。特に、介護保険サービスは非常に厳しい経営環境におかれています。が、将来へ向けた福祉人材の確保も大きな課題となっています。

こうした状況の中、昨年12月20日、村議会下出議長の下合意のもと、社会福祉協議会 滝会長より越原王滝村長に対し、村内における福祉サービスの継続と、今後の村民の皆さまの福祉環境の充実にに関する要望書を提出させていただきました。

○ 社協福祉サービスの現状と課題

社会福祉協議会の福祉サービスの運営に関しては、平成12年度以降、おもに介護保険事業における事業収入の確保により人員体制を整備し、介護予防や生活支援サービス、また、生きがいづくりや支え合い活動の促進に取り組んで参りました。この間、村内人口が4割以上減少する一方、高齢者の占める割合は人口の半数近くを占めるまで増加し、介護や生活支援といった福祉サービスのニーズは高まって来ました。

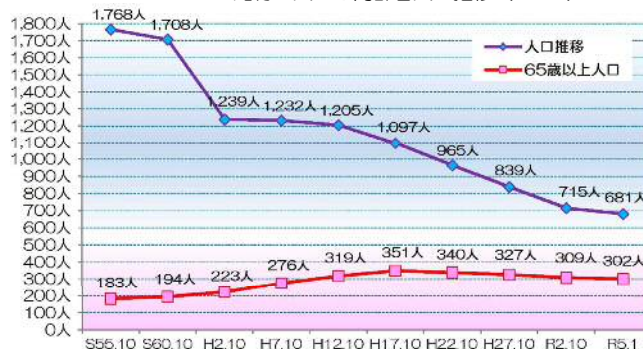
しかしながら、令和元年度以降、介護保険事業の事業収入はピーク時の△2,500万円以上まで大幅に減少し、経営事業としての介護保険事業の継続が困難な状況に置かれ、一体的に運営する各種サービスの運営も危惧される状況となっています。

また、急激な人口減少の中、福祉を支える人材確保も喫緊の課題となっており、今後の村民福祉サービス継続のための必要な支援と対策が急務となっています。

要望事項

1. 介護保険事業継続のための財政等支援
2. 福祉人材確保のための支援
3. 移送サービスにおける福祉車両の更新
4. 村内における公的福祉サービスのあり方の検討

王滝村の人口と高齢者人口推移（S55～）



1. 介護保険事業継続のための財政等支援

今後とも大幅な事業収入増加が見込めない状況の中、国の指定基準に則った介護保険事業の提供体制確保のための支援を要望いたします。

- ① サービス提供に必要とされる体制確保の支援
 （指定介護保険事業、及び一体的に提供する介護予防・生活支援等サービス）
- ② 保健福祉センター施設管理負担金の減免の継続
- ③ 介護保険事業の赤字決算時における財政支援の検討

2. 福祉人材確保のための支援

介護専門職の人材不足は全国的な問題ですが、過疎・高齢化の進行する地域では深刻な人材不足が迫っており、福祉人材確保への協力と支援を要望いたします。

- ① 専門職員の人材育成および確保の支援
 （養成研修の開催、移住対策との連携、集落支援員制度の活用等）



3. 移送サービスにおける福祉車両の更新

福祉サービス提供に不可欠な車両の整備に関しては、これまで、介護保険事業収入の積立てにより、全てのサービスに使用する車両を更新して参りましたが、近年の収支状況の悪化により、当該積立金を目的外に切崩し赤字補填に充当を余儀なくされています。特に、移送サービス（村受託事業）で使用する福祉車両に関しては、耐用年数をはるかに上回り安全面も危惧されるため、早急な更新を要望いたします。

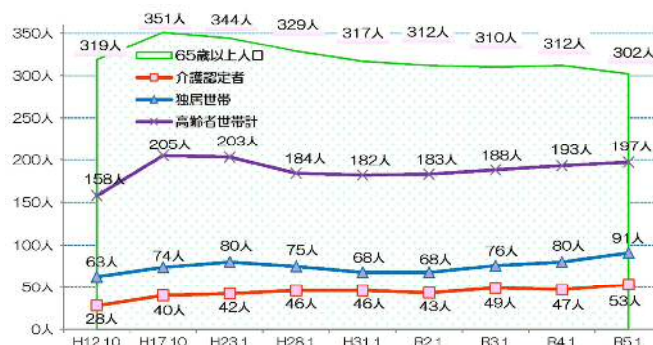


4. 村内における公的福祉サービスのあり方の検討

人口減少の進行する地域の中で、福祉サービスを取り巻く環境は、財政面、人材面ともに非常に厳しい状況に置かれています。在宅介護サービスをはじめ、村内での地域生活の継続に必要なとされる公的福祉サービスの確保のあり方に関し、保健福祉運営審議会等での専門的な検討を要望いたします。

人口減少が進行する中、全国一律の制度への適応がますます困難となっており、特に人材確保の問題は大きな課題で、事業収入に見合った形では、サービス提供に必要な人員確保が厳しい状況にあります。日常生活に不可欠な福祉サービスを如何に継続して行くのか、地域全体の課題として皆さんの声を反映できるよう取り組んで参りたいと考えています。

王滝村の高齢者人口と福祉指標（H12～）



会食会

2月18日

新型コロナの影響で、3年ぶりの開催となった会食会。感染対策のために、会食なしでの「会食会？」となりましたが、75歳以上の68名の方が参加され、これまでの会食会の演芸の風景などを映像でふり返ったり、レクリエーションで交流。会の締めくくりは、王滝祝歌を皆さんで唱和し、久々となった大勢でのふれあいの場を楽しみました。

あの人、この顔
なつかしい H17～
会食会の風景
令和5年2月18日(土)
社協 会食会



花笠踊りでお出迎え！



ボランティアの皆さんの協力でお弁当を作り、お持ち帰りいただきました。



なつかしい会食会の映像をご覧いただきました。



みんなでいっしょに〇×クイズに挑戦！

～雑学クイズ～ 第7問
ネギト口巻きの「ネギ」は、
野菜のネギのこと？

令和5年度 おもな行事の予定



=お願い=

今年度計画している各事業については、日程や内容を変更する場合があります。
(毎月発行の情報誌等で、ご確認ください。)

4月



- 10日(月) ごたくらぶ PM
- 13日(木) 暮らしなんでも相談 PM
- 19日(水) ひとり暮らしようまい会
- 21日(金) ふれあい元気教室 AM
- 24日(月) どんぐり広場 AM
- 27日(木) いきいきサロン
- 28日(金) お楽しみ弁当

5月



- 10日(水) ふれあい元気教室 AM
- 11日(木) 無料法律相談 (弁護士)
- 12日(金) お楽しみ弁当 (特別企画)
- 15日(月) ごたくらぶ PM
- 18日(木) 障がい者ふれあい交流会
- 25日(木) いきいきサロン
- 26日(金) お楽しみ弁当
- 29日(月) どんぐり広場 AM
- 30日(火) 介護教室 PM

6月



- 8日(木) こども&介護相談 PM
- 9日(金) ふれあい元気教室 AM
- 12日(月) ごたくらぶ PM
- 15日(木) どんぐり広場 AM
- 22日(木) いきいきサロン (高原)
- 23日(金) お楽しみ弁当
- 27日(火) 介護者リフレッシュ (交流会)

7月



- 7日(金) いきいきサロン
- 13日(木) 暮らしなんでも相談 PM
- 14日(金) 介護教室(男性教室) AM
&ごたくらぶ (共催)
- 20日(木) ひとり暮らしようまい会
- 21日(金) ボランティア養成講座
- 24日(月) どんぐり広場 AM
- 28日(金) お楽しみ弁当
- 31日(月) ふれあい元気教室 AM
- 下旬~ 夏休みボラ体験

8月



- 7日(月) どんぐり広場 AM
- 10日(木) 無料法律相談 (司法書士)
ごたくらぶ PM
- 16日(水) ふれあい元気教室 AM
- 17日(木) つくり隊勉強会
- 21日(月) いきいきサロン
- 25日(金) お楽しみ弁当

9月



- 11日(月) いきいきサロン
- 12日(火) 出張介護教室/地区サロン
- 14日(木) 暮らしなんでも相談
&福祉サービス相談 PM
- 21日(木) ごたくらぶ PM
- 22日(金) お楽しみ弁当
- 26日(火) 障がい者希望の旅
(合同) & 介護者リフレッシュ (旅行)
- 27日(水) どんぐり広場 AM
- 29日(金) ふれあい元気教室 AM

10月



- 12日(木) どんぐり広場 AM
無料法律相談 (司法書士)
- 13日(金) ごたくらぶ PM
- 18日(水) ふれあい元気教室 AM
- 21日(土) 福祉大会記念講演 PM
- 26日(木) ひとり暮らしようまい会
- 27日(金) お楽しみ弁当
- 30日(月) いきいきサロン

11月



- 9日(月) ごたくらぶ PM
女性相談 &
介護・認知症相談 PM
- 10日(金) お楽しみ弁当 (特別企画)
- 15日(水) ふれあい元気教室 PM
- 24日(金) お楽しみ弁当
- 27日(月) いきいきサロン
(AM合同) どんぐり広場
- 28日(火) 介護者リフレッシュ (交流会)

12月



- 8日(金) ふれあい元気教室 AM
&ごたくらぶ (合同)
- 12日(火) ボランティア講習会
- 14日(木) どんぐり広場 AM
無料法律相談 (弁護士)
- 20日(水) 介護教室 (王寿会共催) PM
- 21日(木) いきいきサロン
- 26日(火) お楽しみ弁当 (お節料理)

1月



- 9日(火) ごたくらぶ PM
- 11日(木) 暮らしなんでも相談 PM
- 17日(水) ふれあい元気教室 PM
- 18日(木) ひとり暮らしようまい会
- 22日(月) どんぐり広場 AM
- 25日(木) いきいきサロン
- 26日(金) お楽しみ弁当
- 30日(火) ボランティア新年交流会

2月



- 8日(木) 暮らしなんでも相談 PM
- 9日(金) ごたくらぶ PM
- 15日(木) どんぐり広場 AM
- 17日(土) 会食会 AM
- 21日(水) ふれあい元気教室 AM
- 26日(月) いきいきサロン
- 27日(火) 介護者リフレッシュ (旅行)
- 29日(木) お楽しみ弁当

3月



- 11日(月) ごたくらぶ PM
- 14日(木) どんぐり広場 AM
無料法律相談 (司法書士)
- 21日(木) ふれあい元気教室 PM
- 26日(火) 介護教室 PM
- 28日(木) いきいきサロン
- 29日(金) お楽しみ弁当